## 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月6日

上場会社名 株式会社トーモク

(URL <a href="http://www.tomoku.co.jp">http://www.tomoku.co.jp</a>)

代表者 取締役社長 斎藤英男

問合せ先 取締役経理部担当 内野 貢 TEL:(03)3213-6811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17年3月期第1四半期の財務・業績の概況(平成 16年4月1日~平成 16年6月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満切り捨て

(コード番号:3946 東証第1部・札証)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	27,242 8.7	1,932	1,801	327
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	25,053	2,404	2,227	366
(参考)平成16年3月期	139,387	4,024	3,746	1,405

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
平成 17 年 3 月期第 1 四半期 平成 16 年 3 月期第 1 四半期	円 銭 3.49 3.87	円 銭
(参考)平成16年3月期	14.70	

<sup>(</sup>注)売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

### (2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	111,189	30,009	27.0	319.97
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	110,525	28,358	25.7	300.02
(参考)平成16年3月期	104,674	30,337	29.0	323.27

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物		
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末	残 高	
	百万円	百万円	百万円		百万円	
平成 17 年 3 月期第 1 四半期	6,779	1,205	7,256		6,054	
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	6,559	587	2,114		6,036	
(参考)平成16年3月期	6,268	4,043	6,496		6,765	

#### 【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

1 1 7 7 1 -	7 7 7 7 7 7 7	- 1-1111111	3 12 ( ) 1 1 1	<u> </u>		· , • · · · · ·	
			売 上 高	高 経	常利益	当期純利	益
			百	万円	百万円	百	万円
中	間	期	64,000	)	100	500	)
通		期	142,000	)	4.500	1.800	)

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 19円19銭

#### 平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	_		売	上	高	経	常利	益	当 期 純	利益
					百万円			百万円		百万円
中	間	期		34,0	000		1,4	450		700
通		期		66,0	000		2,	500	1	,200

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 12円 79銭

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後 様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

### 平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

#### (1)経営成績

当第1四半期(平成16年4月1日から平成16年6月30日まで)の日本経済は企業収益が大幅に改善し、設備投資や輸出の増加などにより回復基調が続いております。段ボールの需要も堅調に推移しました。段ボール・紙器事業においては前期後半から引続き製品価格の是正に努めるとともにコスト削減を実施しました。販売量はほぼ計画どおりに推移し、前年同期間対比売上高は395百万円増収の15,236百万円に、営業利益は136百万円増益の838百万円となりました。住宅事業では例年、期末に売上が集中し、第1四半期の業績は他の四半期に比べ相対的に低い水準になっていますが、当第1四半期の販売棟数は前年同期間比24.3%増加し、売上高は1,378百万円増収の5,719百万円となりました。

その結果、当第1四半期の売上高は前年同期間対比 2,189百万円増収の 27,242百万円となりましたが、例年住宅事業の販売費用が売上に先行するため、経常損益は前年同期間対比 426百万円改善したものの 1,801百万円の経常損失となりました。当第1四半期純損失は 327百万円となり前年同期間対比 39百万円損失が減少しました。

#### (2)財政状態

総資産は前連結会計年度末対比 6,515 百万円増加し、111,189 百万円となりました。棚卸資産や売掛債権が増加したことが主な要因です。また、株主資本は当第 1 四半期が純損失となったことと支払配当などによって 328 百万円減少し、30,009 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動において税金等調整前当期純損失が 1,873 百万円となり、棚卸資産、売掛債権の増加などにより 6,779 百万円となりました。投資活動においては有形固定資産の取得により1,177 百万円支出したことなどにより 1,205 百万円となりました。財務活動において借入金が7,525 百万円増加したことなどにより合計7,256 百万円となりました。その結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末に比べ711 百万円減少し、6,054 百万円となりました。

### (3)業績予想

当期(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)の連結業績、個別業績の予想については、中間期及び通期とも平成 16 年 5 月 13 日決算発表時の予想に変更はありません。

## 第 1 四 半 期 連 結 財 務 諸 表 等

# (1)要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

				1		(手位,自	1, 1, 1, 1,
期別	当 第1	四半期	前 第1	四半期	増 減	前連結会	計年度
科目	(平成 16 年 6 月	] 30 日現在)	(平成 15 年 6 月	] 30 日現在)		(平成 16 年 3 )	月 31 日現在)
11 [	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	52,006	46.8	51,575	46.7	431	46,209	44.1
現 金 及 び 預 金	6,131		6,131		0	6,842	
受取手形及び売掛金	22,912		21,804		1,108	20,843	
たな卸資産	16,523		17,104		581	13,466	
そ の 他	6,438		6,534		96	5,056	
  固定資産	59,183	53.2	58,950	53.3	233	58,465	55.9
有形固定資産	44,866	40.3	45,308	41.0	442	44,544	42.6
無形固定資産	286	0.3	308	0.3	22	288	0.3
投資その他の資産	14,030	12.6	13,333	12.0	697	13,631	13.0
スス C V ID V 天圧	11,000	12.0	10,000	12.0	001	10,001	10.0
資 産 合 計	111,189	100.0	110,525	100.0	664	104,674	100.0
(負債の部)							
流動負債	43,479	39.1	54,355	49.2	10,876	37,567	35.9
支払手形及び買掛金	12,686		13,087		401	13,641	
短期借入金	19,220		29,454		10,234	13,345	
その他	11,572		11,814		242	10,580	
固定負債	36,526	32.9	26,914	24.3	9,612	34,799	33.2
社 債	5,000		5,000			5,000	
長期借入金	22,729		13,352		9,377	21,061	
退職給付引当金	5,788		5,539		249	5,770	
そ の 他	3,008		3,022		14	2,967	
負債合計	80,005	72.0	81,270	73.5	1,265	72,366	69.1
(少数株主持分)							
少数株主持分	1,175	1.0	895	0.8	280	1,970	1.9
(資本の部)							
資本金	13,669	12.3	13,669	12.4	-	13,669	13.1
資本剰余金	11,138	10.0	11,138	10.1	-	11,138	10.7
利益剰余金	4,635	4.2	3,776	3.4	859	5,262	5.0
その他有価証券評価差額金	1,202	1.1	169	0.2	1,033	946	0.9
為替換算調整勘定	44	0.1	45	0.0	89	88	0.1
自己株式	592 30, 000	0.5	440 28 358	0.4	152	590 30, 337	0.6
資本合計 金馬小粉サナナバスを含まなり	30,009	27.0	28,358	25.7	1,651	30,337	29.0
負債・少数株主持分及び資本合計	111,189	100.0	110,525	100.0	664	104,674	100.0

<sup>(</sup>注)増減は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

## (2)要約連結損益計算書

(単位:百万円)

						(+12.11)	
期別	r 自 平成 16	四半期 <sup>年4月1日</sup> ) <sup>年6月30日)</sup>		四半期 <sup>[4月1日</sup> 〕 [6月30日	増減	前連結会 ( 自 平成 15 <sup>年</sup> 至 平成 16 年	計年度 ₹4月1日 ₹3月31日
科目	金 額	百分比	金額	百分比	金 額	金額	百分比
		%		%			%
売 上 高	27,242	100.0	25,053	100.0	2,189	139,387	100.0
売 上 原 価	23,118	84.9	21,150	84.4	1,968	112,628	80.8
売 上 総 利 益	4,124	15.1	3,903	15.6	221	26,759	19.2
販売費及び一般管理費	6,057	22.2	6,307	25.2	250	22,734	16.3
営 業 利 益	1,932	7.1	2,404	9.6	472	4,024	2.9
営業外収益	299	1.1	381	1.5	82	603	0.4
受取利息配当金	82		84		2	289	
持分法による投資利益	146		209		63	162	
雑 収 入	69		87		18	152	
営業 外費 用	167	0.6	204	0.8	37	881	0.6
支 払 利 息	137		177		40	681	
雑 損 失	29		27		2	200	
経常利益	1,801	6.6	2,227	8.9	426	3,746	2.7
特別利益	16	0.0	15	0.1	1	138	0.1
特別損失	88	0.3	37	0.2	51	800	0.6
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	1,873	6.9	2,249	9.0	376	3,085	2.2
法人税、住民税及び事業税	138		146		8	1,656	
法 人 税 等 調 整 額	911		1,158		247	33	
少数株主損益	771		871		100	57	
第1四半期(当期)純利益	327	1.2	366	1.5	39	1,405	1.0

<sup>(</sup>注)増減は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

## (3)要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

			(単位 白万円)
期別	当 第1四半期	前 第1四半期	前連結会計年度
科目	(自平成16年4月1日)	(自平成15年4月1日)	II J
	至 平成16年6月30日	至 平成15年6月30日 2	至 平成16年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	1,873	2,249	3,085
減価償却費	998	992	4,211
引当金の増減額	824	629	440
受取利息及び受取配当金	82	84	289
支払利息	137	177	681
売上債権の増減額	2,057	1,528	600
たな卸資産の増減額	3,056	4,573	972
仕 入 債 務 の 増 減 額	974 2.555	1,675	1,076
未 成 工 事 受 入 金 増 減 額 役 員 賞 与 支 払 額	2,555 17	3,834	778
日 伎 貝 員 与 文 払 額 日 そ の 他	17 63	242	988
小計	5,258	5,979	7,247
が 計 利息及び配当金の受取額	5,258 100	5,979 96	7,247
利息及び配当金の支取額   利息の支払額	134	175	668
法人税等の支払額	1,486	500	615
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,779	6,559	6,268
日本川地にのの「ドンノユ・ノロー	0,773	0,559	0,200
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,177	609	3,941
有形固定資産の売却による収入	4	28	120
投資有価証券の取得による支出	43	5	198
投資有価証券の売却による収入	8		511
長期貸付金の貸付による支出	34	89	1,074
長期貸付金の回収による収入	102	105	398
その他	65	17	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,205	587	4,043
마까? 그			
財務活動によるキャッシュ・フロー	7 505	0.004	F 000
借 入 金 の 増 減 額 自己株式の取得による支出	7,525	2,381	5,883
目に株式の取得による文式   配 当 金 の 支 払 額	2 231	0 237	6 568
に ヨ 並 の 文 払 額	231 35	237	38
対務活動によるキャッシュ・フロー	7,256	2,114	6,496
*// 47/口里//にひりTャッシュ・ノロー	1,200	۷, ۱۱4	U , 490
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	18	12
現金及び現金同等物の増減額	711	5,013	4,284
現金及び現金同等物の期首残高	6,765	11,050	11,050
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	6,054	6,036	6,765

## セグメント情報

## (1)事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	段ボール・紙器事業	住宅事業	運輸倉庫 事業	商事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
	八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	<u> </u>	***	于 米	<b>0</b> 手来		16.7.17	
(1)外部顧客に対する売上高(2)セグメント間の内部売上高	15,236	4,935	4,928	2,019	122	27,242		27,242
又は振替高	0	784	773	6,980	-	8,538	(8,538)	-
計	15,236	5,719	5,701	9,000	122	35,781	(8,538)	27,242
営業費用	14,398	8,247	5,569	8,881	142	37,240	(8,064)	29,175
営業利益又は営業損失()	838	2,528	132	118	19	1,458	( 474)	1,932

前第1四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日) (単位:百万円)

13371- 11 733 (11 1 730 1-	,	<u> </u>		<u> </u>			<u> </u>	, , , ,
	段ボール・	住宅	運輸倉庫	商事	その他	計	消去又	連結
	紙器事業	事 業	事業	事業	の事業		は全社	
売上高及び営業損益 売上高								
(1)外部顧客に対する売上高 (2)セグメント間の内部売上高	14,841	3,619	4,558	1,909	125	25,053		25,053
又は振替高	0	721	792	6,302		7,816	(7,816)	
計	14,841	4,341	5,350	8,211	125	32,870	(7,816)	25,053
営業費用	14,139	7,157	5,274	8,206	153	34,929	(7,471)	27,458
営業利益又は営業損失()	702	2,816	76	5	27	2.059	( 344)	2,404

前連結会計年度(白	平成 15 年 4 日 1 日	至 平成 16 年 3 月 31 月 )	(単位:百万円)

	段ボール・紙器事業	住宅事業	運輸倉庫 事業	商事業	その他の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益 売上高 (1)外部顧客に対する売上高 (2)セグメント間の内部売上高	58,369	54,812	17,970	7,858	376	139,387		139,387
又は振替高	0	4,301	3,276	28,226		35,804	(35,804)	
計	58,369	59,114	21,246	36,085	376	175,192	(35,804)	139,387
営業費用	55,839	57,042	20,911	35,801	423	170,019	(34,656)	135,363
営業利益又は営業損失()	2,529	2,072	334	283	47	5,173	(1,148)	4,024

## (注)各区分の主な製品

住宅事業・・・・・・・・・・・・・住宅

運輸倉庫事業・・・・・・・・・ 運送、保管

商事事業・・・・・・・・・・・・・・・輸入陶磁器、雑貨、段ボール資材

その他の事業・・・・・・・・サービス

## (2)所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

### (3)海外売上高

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。